

(様式2)

質 問 書

提出日：令和7年10月13日

発注機関名	長野県松本技術専門校	公 告 日	令和7年10月9日
工 事 名	令和7年度 松本技術専門校空調設備改修工事		
工事箇所名	松本市寿北		
質問書提出者	所 在 地		
	商 号 又 は 名 称		
	電 話		
	担当者 所属・氏名		
質 問 内 容	1. 空気調和設備 機器設備 MAC-1-2 (室内機) の能力について、摘要欄に冷房7.1kw暖房8.5kwと記載がありますが、現在製作されている機器の能力は冷房7.1kw暖房8.0kw、もしくは冷房8.0kw暖房9.0kwになります。どちらを採用としますか。 2. 図面 E-01 配電盤 (P-611) の改修図①より既設MCB 50AF/30ATを50AF/50ATに取替の記載となっていますが、計画の室外機の機外配線要領より125Aの遮断機が必要になります。すでに接続されている機器等の容量と含めると配電盤P-611の容量が不足しているように思われます。既存容量が不足する場合、増工事の対象となりますか。		
回 答	1. 内訳書の内容で積算することとしてください。変更については契約後の協議とします。 2. 増工事も含め、変更については契約後の協議とします。		